



2026年5月14日

各報道機関 御中

SPARC プロジェクト実践演習 I (実践型) 企業実習説明会を開催

～4 大学連携による地域人材育成プログラムの一環として、県内 23 企業・団体が参画～

この度、宮崎大学学び・学生支援機構は、南九州大学との連携開設科目として、今年度新たに SPARC プロジェクト実践演習 I (実践型) を開設いたしました。本授業では、地域社会で多様な人々と協働していくために必要な基礎的な力を身につけることを目指し、県内の企業や団体等で業務に従事する10日間の企業実習を行うことで、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力が、自らに備わっているかどうかを検証し、大学で学ぶことの目的や意義を深めることを目的としています。

今回、学生と授業で実際に実習に行く企業とのマッチングのための説明会を5月16日(土)に開催いたします。地域と大学が連携した実践的な学びの現場の取材をご検討いただきますようお願いいたします。

なお、本プログラムは、宮崎大学、南九州大学、宮崎国際大学、宮崎学園短期大学の4大学が連携して展開する「SPARC 未来共創教育プログラム」^{※1}の一つとして実施しております。

【開催概要】

日時: 2026年5月16日(土) 9:30～12:30

会場: 南九州大学 宮崎キャンパス(宮崎市霧島5丁目1-2)

参加者:

宮崎大学・南九州大学 履修学生(約50名)

宮崎県内企業・団体 23社(情報通信、建設、製造、医療機器、放送、保険、出版、酪農業、行政機関等)

■本授業のポイント

【大学連携】 宮崎大学・南九州大学の学生が、大学の垣根を越えて協働しながら学びます。

【23の協力企業・団体】 県内23の企業・団体が参画し、学生は地域産業等の現場で実践的に学びます。

【10日間の企業実習】 企業と大学が連携して設計した実習プログラムを通じ、課題解決型の学びに取り組みます。

■授業の全体像

4月: 事前学習①(実施済)

自己理解、目標設定、履歴書作成、ビジネスマナーを学びます。

5月～6月: マッチング

企業説明会を通じ、学生が希望する実習先を選択・決定し、選考プロセスへとすすみます。

7月: 事前学習②

課題解決・協働に関する思考法について大学を横断したグループで学習します。

8月～9月:企業実習

各企業や行政などで、約10日間に渡り企業の抱える課題を解決する実習プログラムに参加します。

9月:事後学習

実習の成果発表、経験の言語化を通して、本授業での学びや成長を整理し振り返ります。

授業終了後:知見の還元

本授業を通して得られた知見(実習プログラム内容、広報戦略、学生とのかかわり)等について、企業や団体の皆様へと共有し宮崎県全体の人材育成に還元してまいります。

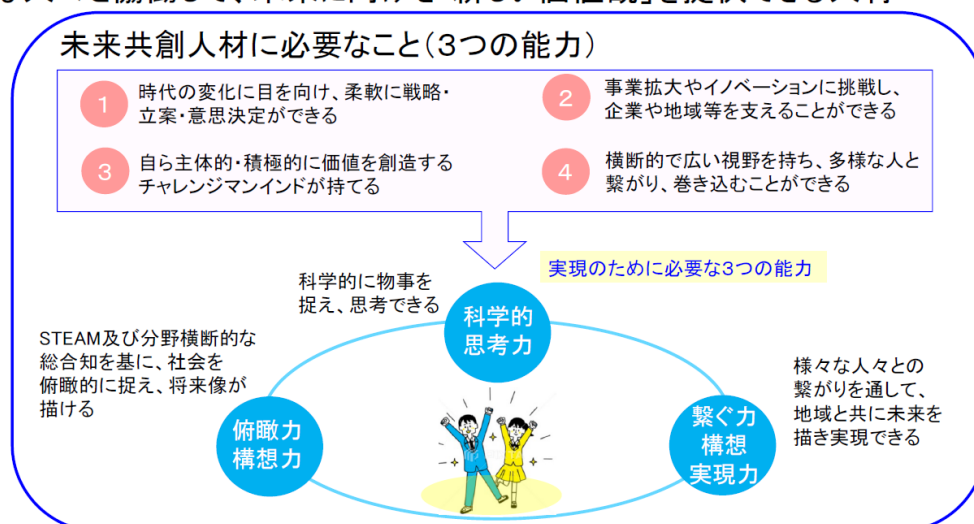
宮崎版SPARC事業 ～事業目的～



未来共創人材を育成する「SPARC未来共創教育プログラム」の構築

未来共創人材とは

様々な人々と協働して、未来に向けた「新しい価値観」を提供できる人材



※I:SPARC 未来共創教育プログラムについて

宮崎大学、南九州大学、宮崎国際大学、宮崎学園短期大学は、協働し、新しい価値を創造し、持続可能な地域づくりを牽引する「未来共創人材」を育成するため、文理横断型の「SPARC 未来共創教育プログラム」を構築しました。この科目では、宮崎県内の産業界、自治体、金融機関、労働機関と連携して社会人とともに学ぶことにより、課題の発見や解決に必要な視点・手法・思考法、アントレプレナーシップなどの習得を目指します。

問い合わせ先・取材申込先

学び・学生支援機構 総合知教育企画部門 佐藤宏樹

E-mail: sogochi@miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7238

発信元

企画総務部総務広報課

E-mail: kouhou@miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7114